生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	疾患ビッグデータを用いた高精度予測医療の実現に向けたイノベーションハブ構築を目指した研究		
1.研究の目的と方法	卵巣腫瘍の組織型・進行期・治療効果を予測する機械学習アルゴリズムを開発することを目的とします。本教室で収集した複数のバイオマーカーを活用し、卵巣腫瘍の進行期・組織型などを高精度で予測するアルゴリズムを構築します。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 6 月 30 日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	本教室が現在実施している「婦人科腫瘍の発生、進展に関与する遺伝子変化の検討とその分子標的治療の開発―バイオリソースバンク・データベースの構築―」（倫理委員会申請番号 28-083(8326)）に 2023 年 6 月までに同意した卵巣腫瘍症例の方。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	血液、手術の時に切除した組織	
	(2)試料の取得の方法	手術時の静脈路確保時に血液をいただきます。 手術の時に切除した組織の一部をいただきます。	
	(3)情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、血液検査結果、病理学的検査結果、治療内容、治療効果	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　産婦人科学講座
		氏名	岡本愛光
	(2)試料・情報の管理責任者	佐村 修	
	(3)共同で研究を実施する機関とその責任者	理化学研究所 生命医科学研究センター 予測医学特別プロジェクト　医療データ数理推論特別チーム　川上　英良	
6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：理化学生命医科学研究センター（IMS）予測医学特別プロジェクト 医療データ数理推論特別チームとのデータ授受を行う場合には、高セキュリティの		

	ファイル共有サービスであるBox経由で実施する。
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　産婦人科講座 研究責任者：教授　岡本　愛光　（おかもと　あいこう） 窓口担当者：助教　田畑　潤哉　（たばた　じゅんや） 電話番号：03-3433-1111　（内線：3521） 対応時間：平日9：00　～　17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。